



2019年7月26日発行 NO.13

# ちとせ会 ニュースレター

～山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会～



## はじめに

ちとせ会では、会員相互の情報交流を促進するために、ニュースレターを発刊しております。この第13号では、昨年催された第14回総会、ならびにそれに先立つ特別講演の様をお伝えいたします。今回は本学 作業療法学科 教授 平山 和美先生と卒業生 藤田 貴昭先生からご講演いただきました。

## 第14回山形県立保健医療大学作業療法学系同窓会「ちとせ会」総会 (平成30年10月20日開催)

### 1. 特別講演 平山 和美先生

#### 「行為の障害の理解と診断」

脳の部位の特性からどのような症状が出現するのかを、豊富な症例の動画や分かりやすいスライドを用いながらお話していただきました。明日の臨床場面から活かせるような内容となっており、高次脳機能障害への理解を深める良い機会となりました。

### 2. 卒業生の活動報告 大学3期卒業 東北福祉大学 講師 藤田 貴昭先生

#### 「脳卒中患者のADLと心身機能の関連性」

藤田先生の研究の内容に基づきながら、新しいデータ処理の仕方や統計手法についても詳しくお話していただきました。卒業生の報告ではなかなか知りえない研究のお話を聞くことができ、勉強になったとの声も多数聞かれました。

### 3. 総会

#### 総会での審議結果

- 2018年度会計報告、ならびに2019年度予算案が承認された。
- 事業計画として、今後も定期的に総会を開いていくことが提案され、承認された。

## 参加者感想

第14回同窓会に参加した同窓生に書いていただいた感想文の一部を紹介します。

- 平山先生の講演も藤田先生の講演も、新しい知識が盛りだくさんの内容で非常に充実した時間を過ごすことができました。
- 普段なかなか関わることはないですが、平山先生の高次脳機能のことについて知れて良かったです。また、諸先輩方のご活躍を知れて良かったです。
- 平山先生の講演では、画像診断から様々な症例の動画や関わり方まで大変勉強になりました。明日から臨床場面で今日伺ったことを活かせればと思います。



## ○編集後記○

今回のちとせ会では、平山先生の特別講演に加え、卒業生である藤田先生の講演があり、日々の臨床に役立つ内容でした。次回のちとせ会にも出来るだけ多くの方に参加していただければと思います。今後は様々なツールで情報発信ができるように調整中ですので、よろしくお願いします。